

ケータイが鍵に！賃貸住宅の案内革命、自由内覧システム「MILOKA」

入退室管理などさまざまな場面で応用

入居希望者が鍵IDを入手すればいつでも好きな時に、物件の見学ができる。自由内覧システム『MILOKA』を提供するのは(株)早川不動産(福岡市博多区吉塚、早川真市社長)。

「MILOKA」導入により、入居希望者は自由に、不動産業者の同行なしで物件に向かい、朝と夕の近隣の状況を含め、多面的に物件を見学することが可能となる。IDによる管理のため、物件の管理会社はシリング交換も不要となり、鍵管理を大幅に簡素化できる。

セキュリティ面では偽造の可能性が極めて低いFeliCaの独自ID(kesaka-ID)を利用し、高セキュリティを実現している。加えて、監視カメラの設置やID発行時には本人確認に免許証等の提示を求めるなど、防犯管理も万全。早川社長は「まだまだ改善の余地がある業界。恐れることなく新しいことを取り入れ、空室を減らし、稼働率を上げる」と熱く語る。人の出入りがあればあらゆる場面で応用できる強みを持つ同

システム。住宅用の鍵として利用する場合、鍵の紛失時には24時間365日稼働のコールセンターへ連絡することで即座に住戸ドア、エントランスの鍵情報をネットワーク経由で削除する。また、携帯アプリから合鍵をメールで送信でき、合鍵は発行者からの操作でいつでも失効できる。既に、関東を中心に約9千戸がこの鍵を利用している。ホテルのチェックインにも利用される。ホテルの利用者は、インターネットでホテルを予約し、クレジットカードで決済するだけ。KESAKAシステムにより予約された部屋のドアへ利用者のID情報が自動的に送信され、ドアは宿泊者のIDを認識しドアの開・施錠を行う。

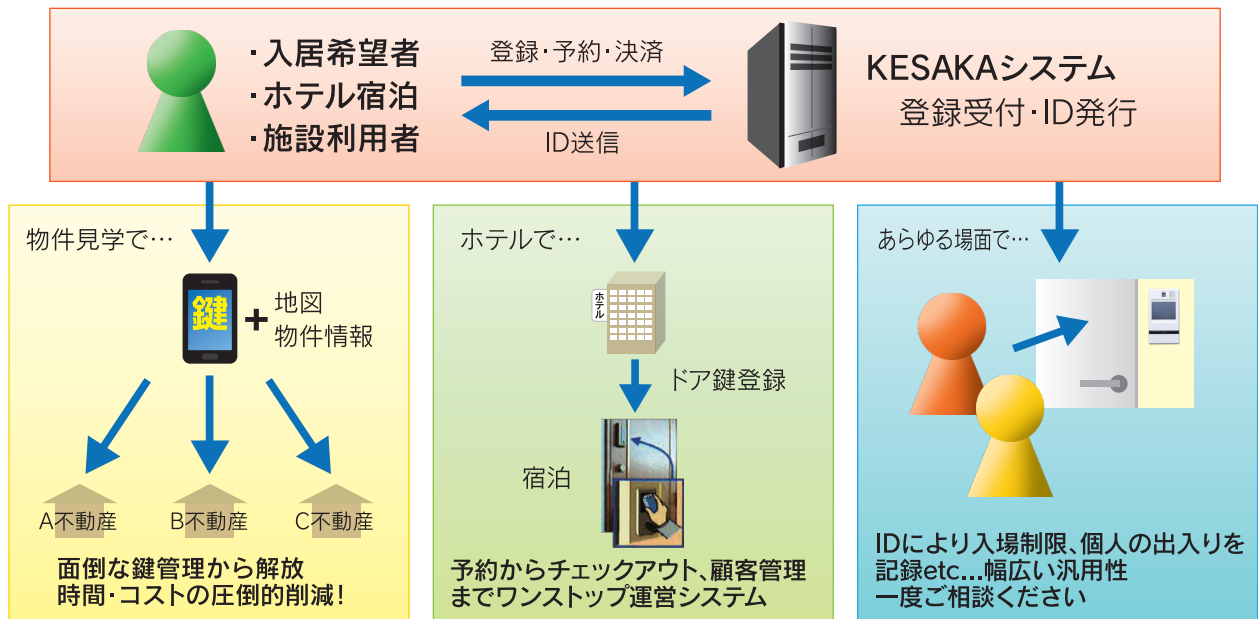
このため無人フロントが実現した。ほかに、病院の複雑な入室管理や「貸し借りしづらい」携帯電話の特性を生かした大人数の出・退勤スケジュール管理に利用されている。スマートフォンにも対応し、クライアントとのやり取り次第で様々な展開を見せる同社に期待が高まる。

MILOKA
— 自由内覧システム —

独自ID「kesaka-ID」発行により高セキュリティを実現

FeliCaNetworksソリューションゴールドパートナー

経済産業省認定事業 異分野連携新事業分野開拓計画 賃貸住宅の自由内覧システム「MILOKA」の事業化(平成22年2月12日 九州第32号)



株式会社 早川不動産

〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町2-44
TEL 092-611-0001 FAX 092-621-1374
http://www.hayakawa-0001.co.jp